

# 郡上市立白鳥中学校 「キャリア教育研修会

令和元年 11月22日(金)開催

—親子で体験 郡上市未来塾—

A:学校行事参加型・C:講演会型

9年前からPTA主催でキャリア教育研修会を実施されているそうです。当日は地域で働く白鳥中学校出身の先輩、郡上で起業された仕事人など、15名の講師を招き「地元で働く意味ややりがい」「これからに必要なこと」などの話をお聞きしました。様々な職業についての理解を深め、進路や生き方について親子で考える貴重な機会にされました。



<15名の講師の方々>



**<主催者の願い> 進路や仕事、職業に関する事柄を中心に親子で学び、自分の生き方考える機会を作りたい。**

**<当日の流れ>**

第1部 全体講話 <講師：尾藤竜一氏 (元プロ野球選手)>

第2部 14か所に分かれ講師との座談会

(生徒は、あらかじめグループの希望で決めた講師の場所へ移動し、保護者は自由に参観)

**【保護者の感想(一部抜粋)】**

- ・講師の方の話はとても分かりやすく、職業について理解することができた。子供たちも興味をもって一生懸命聞いていた。とても良い時間だった。
- ・色々な職業の方の話も、親は全部聞くことができ良かった。
- ・先輩の話から、中学校生活で必要になってくることや準備することを学ばせてもらった。

**＊学びポイント＊**

**<継続して取り組まれる特色ある活動>**

- ・子供たちの進路や生き方を、親子で考える機会として継続して開催されていること。

**<学びを深める事前の工夫>**

- ・様々な職種の講師(主に地元出身者・地元で起業されている方)を招かれたこと。
- ・講師にはあらかじめキャリア教育の観点でお話をいただけるように依頼されたこと。

<参観される保護者の皆さん>

# 関市立倉知小学校 「PTA あいさつ運動」

令和2年 1月8日(水)開催

A:学校行事参加型・B:体験活動参加型

3学期がスタートする1月8日の登校時に合わせて、あいさつ運動を実施されました。この日は特別に、関市の公式イメージキャラクターもあいさつの列に加わり、新学期の子供たちを元気に迎えました。

雨足が強く、急きょ玄関の中であいさつ運動を行われましたが、元気なあいさつが響き、笑顔で3学期をスタートすることができたと振り返られています。



<元気なあいさつが廊下に響きます>

**<主催者の願い> PTA 家庭教育委員と児童会が合同であいさつ運動を行い、3学期を明るく元気にスタートさせてほしい。**

**【保護者の感想(一部抜粋)】**

**<児童の感想>**

- ・雨で寒かったけれど、嬉しい気持ちになった。
- ・ハイタッチができて嬉しかった。
- ・たくさんあいさつができて気持ちが良かった。

**<保護者の感想>**

- ・子供たちのあいさつで元気をもらった。

**＊学びポイント＊**

**<児童を見守る活動>**

- ・保護者があいさつ運動に加わることで、児童の中に大人に見守られているという安心感が生まれる活動になっていること。

**<機会を捉えた開催の工夫>**

- ・新学期の良いスタートを願い、始業式の朝に開催されたこと。

## 関市立板取川中学校

### 「親子ふれあいダンス」

A:学校行事参加型・B:体験活動参加型

〈軽やかなステップで踊る皆さん〉

令和元年 11月16日(土)開催

全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール自由曲部門で2連覇を達成され、今年度は準優勝に輝かれている板取川中学校で、「親子ふれあいダンス」が実施されました。ダンス講師の軽快なかけ声に合わせて、体育館に集まった全校生徒、保護者、地域の方、先生方は終始笑顔で、1曲の振り付けをマスターされました。最後に参加者全員が曲に合わせて踊り切ったダンスはおみごと!! 圧巻でした。



〈みごとに決まった!ラストポーズ!〉

〈講師〉 山崎 明美 氏 (ダンス講師)  
 〈主催者の願い〉 本校の特色ある活動として定着したリズムダンスの取組を、保護者や地域の方に実際に体験していただくことで、より一層理解していただく機会にしたい。



#### 【保護者の感想(一部抜粋)】

- ・簡単なステップでも、思うように体が動かなかった。子供たちの動きのすごさを改めて感じた。
- ・小学生からお年寄りまでいて、みんなで楽しめるのが良かった。
- ・先生の最後のお話が印象的だった。先生の人柄を感じることができた。

#### ＊学びポイント＊

- 〈地域とのつながりを大切に (学校・地域・家庭の協力)〉
- ・保護者と共に地域の方が続々と来校し、一緒にダンスに参加された。地域と学校の温かいつながりがあること。
- 〈親子のふれあいを深める取組〉
- ・子供たちが熱心に取り組むダンスを親が体験することで、子供への理解を深める取組にされたこと。

## 関市立板取小学校

### 「ひびきあいの日

～車いすバスケットボール SHINE 池戸さんから学ぶ～

令和元年 11月23日(土)開催

A:学校行事参加型・B:体験活動参加型・C:講演会型

板取小学校ではこの日を地域参観日として、児童、保護者、地域の方が参加し、前半「講演会」、後半「ひびきあい集会」という形で開催しました。地域の方からの、「皆のお蔭で心が温かく良い一日になった。」という感想が印象的でした。

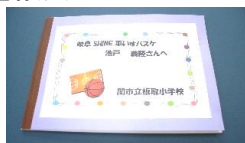


〈講師〉 池戸 義隆氏(岐阜 SHINE 代表)  
 〈主催者の願い〉 「ひびきあいの日」の一つとして、車いすバスケットボール 岐阜 SHINE を立ち上げられた講師を招き、思いや願いを聴くことで、地域の方、親、子が一緒に学ぶ機会にしたい。

幼少時の事故で車いす生活になった生い立ち、自分を変える先生との出会い、好きなことに情熱を注ぎ、チャレンジしてきた生き方から、子供たちにメッセージを伝えられた講師。

〈役員さんの発案で、講演会后に講師に寄せ書きを作成、プレゼントされました!〉

〈講演会の様子〉



〈車椅子バスケットボール体験〉

〈学級長さん挨拶〉

#### 【保護者の感想(一部抜粋)】

- ・障がいがあっても、色々なことにチャレンジする姿がとても勉強になった。
- ・車いすバスケの貴重な体験をさせていただいて良かった。
- ・子供たちのこれからの人生にもきっと役立つと思う。良い講演だった。たくさんひびきあった、とても良い会だったと思う。

#### ＊学びポイント＊

- 〈学校・地域・家庭の協力〉
- ・事前に地域の方と保護者宛てのチラシを配付し参加を呼びかけられ、子供たちとのふれあいを楽しみに多くの参加があったこと。(ひびきあい集会では株杉太鼓・全校合唱の披露、ふれあい遊び、笑顔宣言などあり)
- 〈学校行事と組み合わせて開催〉
- ・地域参観日に講演会を組み合わせ、地域の方・親・子が一緒に学ぶ機会にされたこと。